

第2章

一・二・三・四類感染症及び全数把握対象の五類感染症報告状況

1. 一類感染症

一類感染症の報告はありませんでした。

2. 二類感染症

急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群、鳥インフルエンザ(H5N1)

報告はありませんでした。

結核 (Tuberculosis)

結核は、2007年4月1日から感染症法の二類対象疾患となり、ここでのデータは、横浜市健康福祉局健康安全課で作成した平成25(2013)年結核発生動向調査年報から引用しています。

年間患者報告数は554人、罹患率は15.0で、昨年より減少しました(対前年比1.5減)。全国の罹患率は16.1(対前年比0.6減)で、2012年に引き続き全国を下回っています。

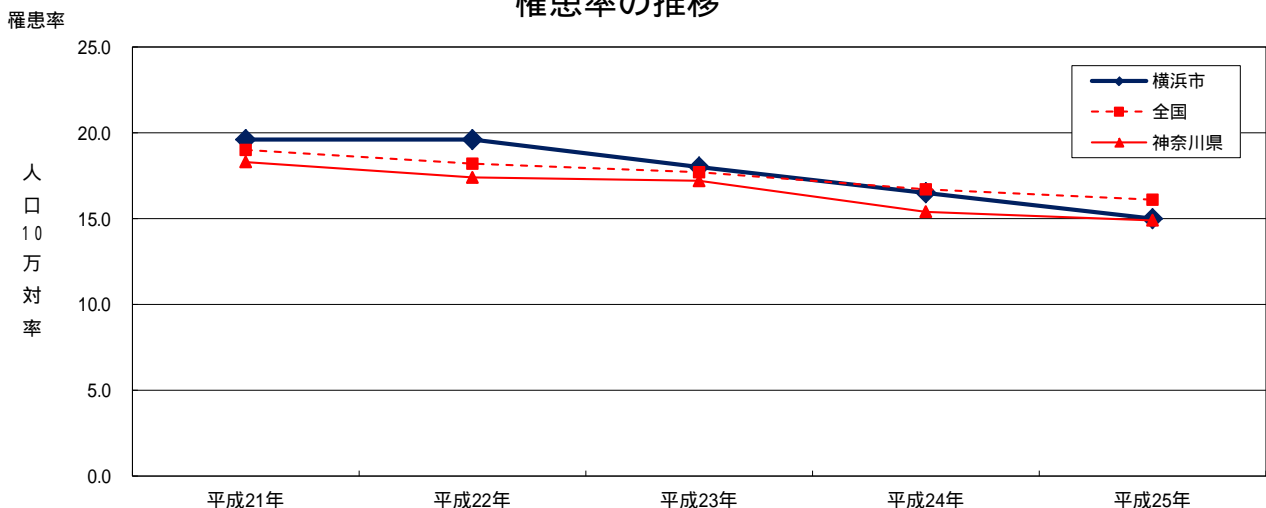
男女別では、男性が368人(66.4%)、女性が186人(33.6%)で、男性の報告数は女性のほぼ倍でした。

また、年齢層別では男女とも高齢者の報告が多く、65歳以上の患者は男性が213人(38.4%)、女性が96人(17.3%)で合計309人となり、全体の55.8%を占めています。

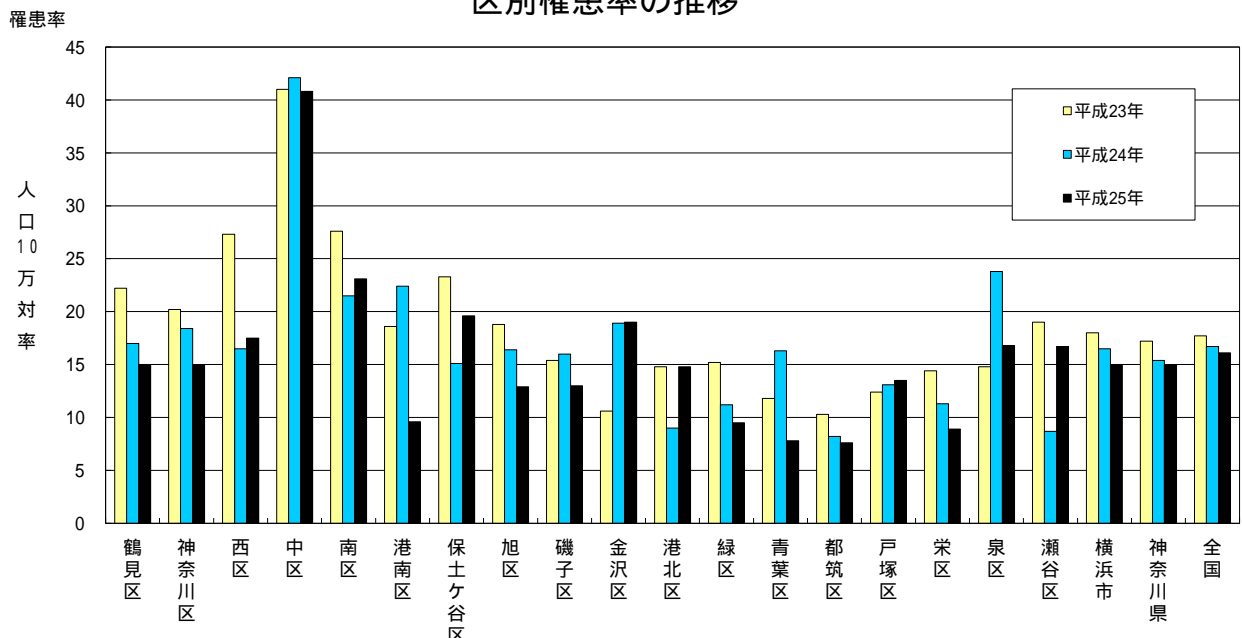
行政区別の罹患率をみると、中区が40.8と最も多く、次いで南区が23.1、保土ヶ谷区が19.6、金沢区が19.0の順でした。

人口10万対

罹患率の推移



区別罹患率の推移



3. 三類感染症

細菌性赤痢 (Shigellosis)

7例の報告がありました。菌型は*Shigella sonnei*が4例、*Shigella flexneri*が3例でした。男女別では男性4例、女性3例で、年齢層別では20歳代が4例、30歳代・40歳代・70歳代が各1例でした。推定感染地域は日本国内が2例、海外が5例で、海外地域の詳細はインドが3例、カンボジアが2例、インドネシア・ネパール・パキスタン・バングラデシュ・ベトナムが各1例でした(重複あり)。

腸チフス (Typhoid fever)

5例の報告がありました。男女別では男性4例、女性1例で、年齢層別では30歳代が3例、20歳代と70歳代が各1例でした。推定感染地域は日本国内が2例、海外が3例で、海外地域の詳細はネパールが2例、中国およびミャンマーが各1例でした(重複あり)。

パラチフス (Paratyphoid fever)

男性2例の報告がありました。年齢層別では20歳代および60歳代が各1例でした。推定感染地域はインド・カンボジアおよびベトナムが各1例でした(重複あり)。

腸管出血性大腸菌感染症 (Enterohemorrhagic Esherichia coli infection)

74例の報告があり、うち、患者(症状あり)が62例(83.8%)、無症状病原体保有者が12例(16.2%)でした。

菌型はO157が最も多く61例(82.4%)で、次いでO26が6例(8.1%)、以下O103が5例(6.8%)、O121とO186が各1例(1.4%)でした。

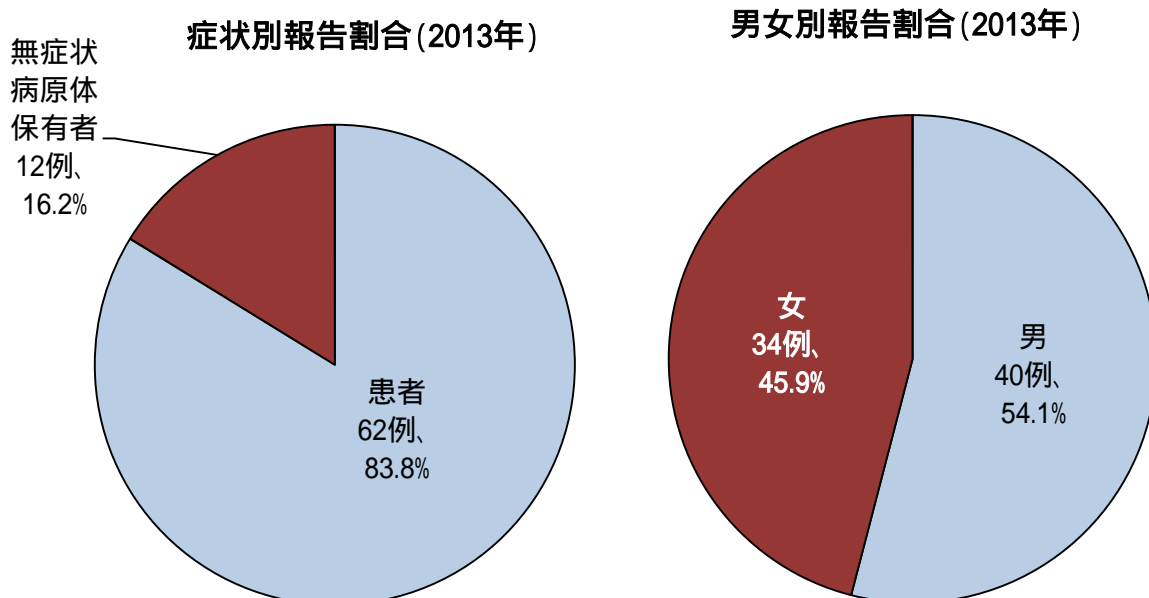
月別では、8月が19例(25.7%)、9月が13例(17.6%)、7月および10月が11例(14.9%)で、この4か月で全体の73.0%を占めています。

男女別では、男性が40例(54.1%)、女性が34例(45.9%)でした。

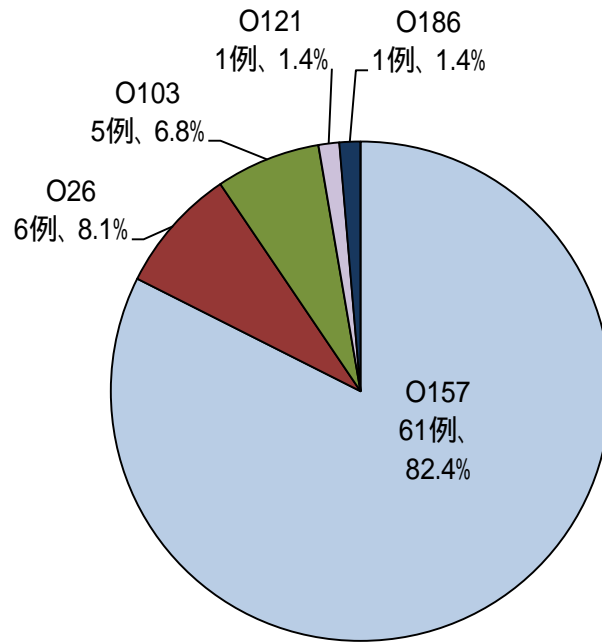
年齢層別では、10歳代が14例(18.9%)と最も多く、次いで20歳代および70歳以上が12例(16.2%)、10歳未満が10例(13.5%)の順となっています。

推定感染地域は、日本国内が57例(77.0%)、イタリアおよびベトナムが各1例(1.4%)、残りの15例(20.3%)は不明でした。また、国内発生57例のうち、神奈川県内は31例(54.4%)でした。

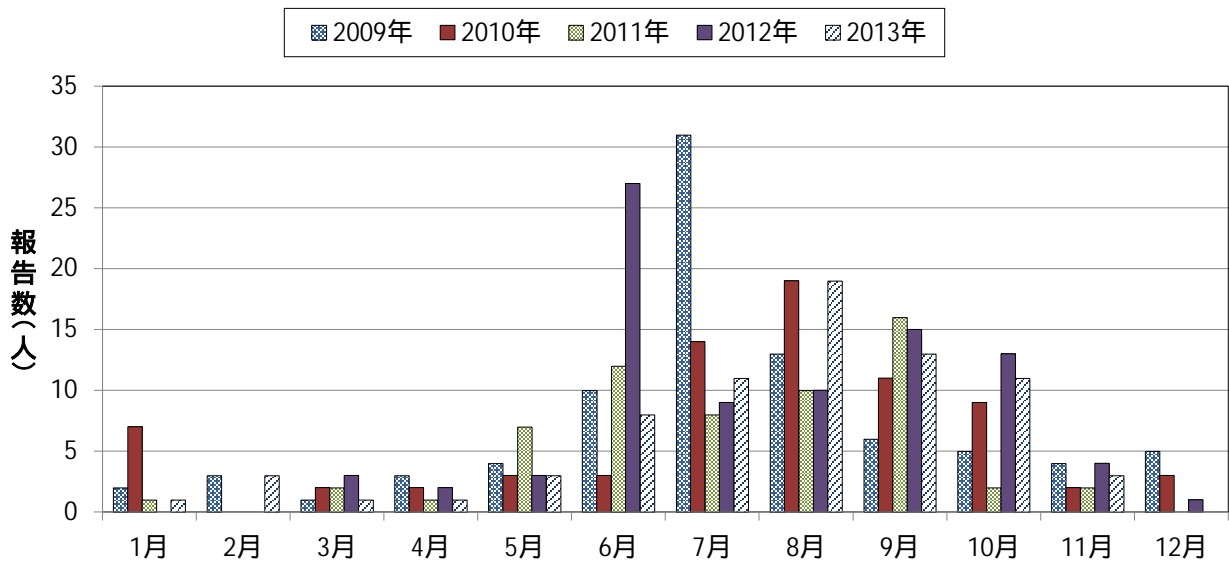
10歳未満の女児2名が溶血性尿毒症症候群(HUS)を発症しており、菌型はいずれもO157でした。



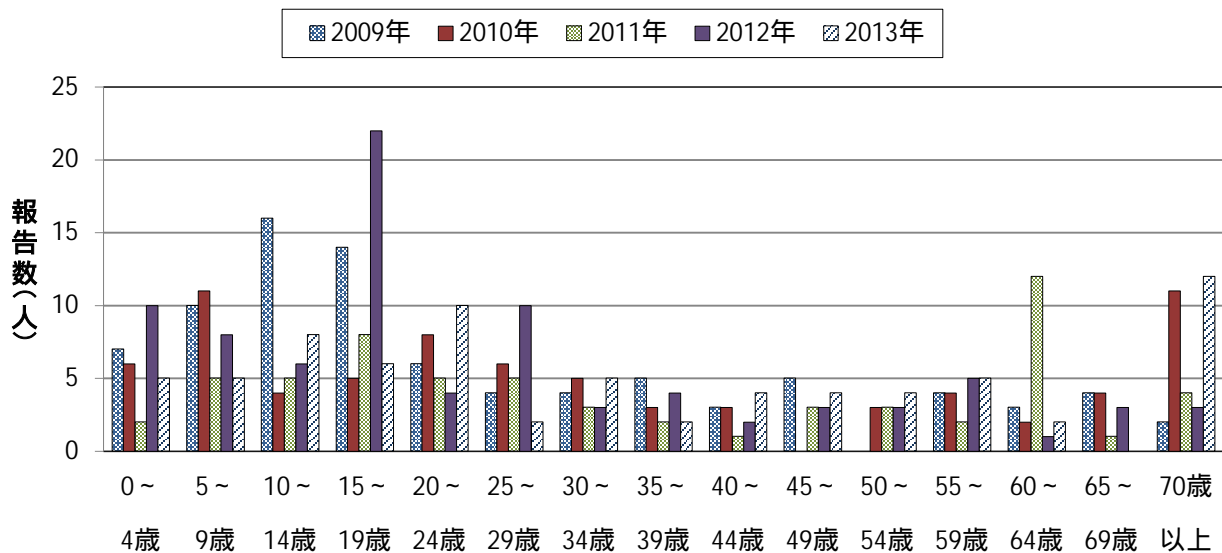
菌型別報告割合 (2013年)



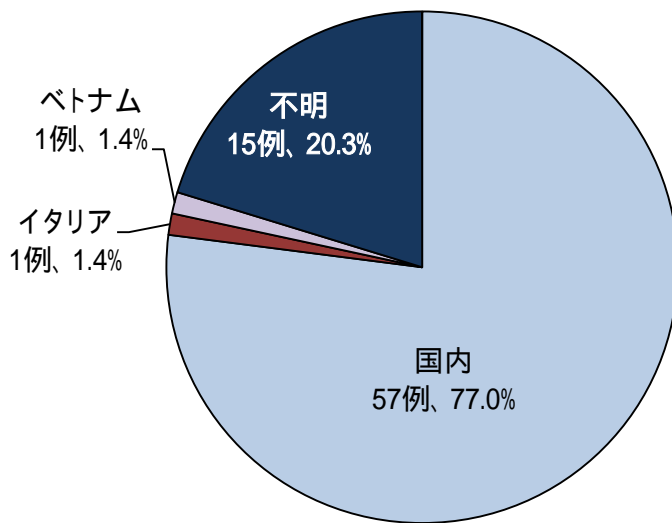
過去5年間の腸管出血性大腸菌感染症月別報告数



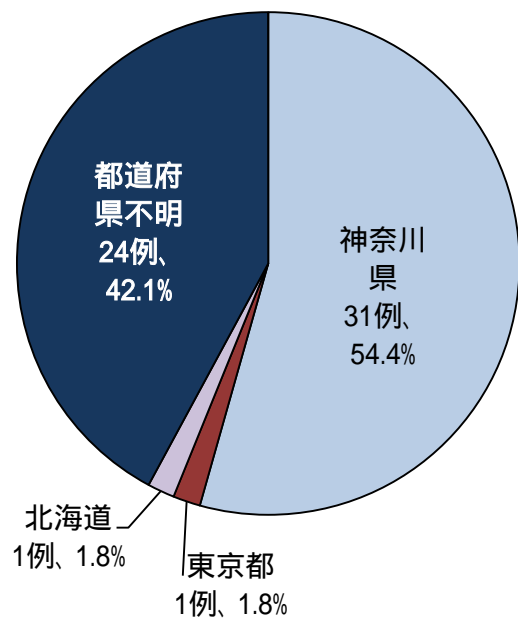
過去5年間の腸管出血性大腸菌感染症年齢層別報告数



感染地域別報告割合 (2013年)



感染地域別報告割合・国内 (2013年)



4. 四類感染症

E型肝炎 (Hepatitis E)

男性4例の報告がありました。年齢層別では50歳代が2例、60歳代および70歳代が各1例でした。推定感染地域は日本国内が3例、中国が1例でした。

A型肝炎 (Hepatitis A)

4例(うち1例は無症状病原体保有者)の報告がありました。男女別では男性が1例、女性が3例で、年齢層別では20歳代・40歳代・50歳代・60歳代が各1例でした。推定感染地域はいずれも日本国内でした。

つつが虫病 (Tsutsugamushi disease)

60歳代および70歳代の男性計2例の報告がありました。いずれも日本国内での感染でした。

デング熱 (Dengue fever)

11例の報告があり、病型はいずれもデング熱でした。男女別では男性が6例、女性が5例で、年齢層別では30歳代が5例、20歳代が3例、50歳代・60歳代・70歳代が各1例でした。推定感染地域はインドネシアが6例、カンボジアおよびフィリピンが各2例、マレーシアが1例でした。

ブルセラ症 (Brucellosis)

40歳代男性の報告が1例ありました。推定感染地域は日本国内でした。

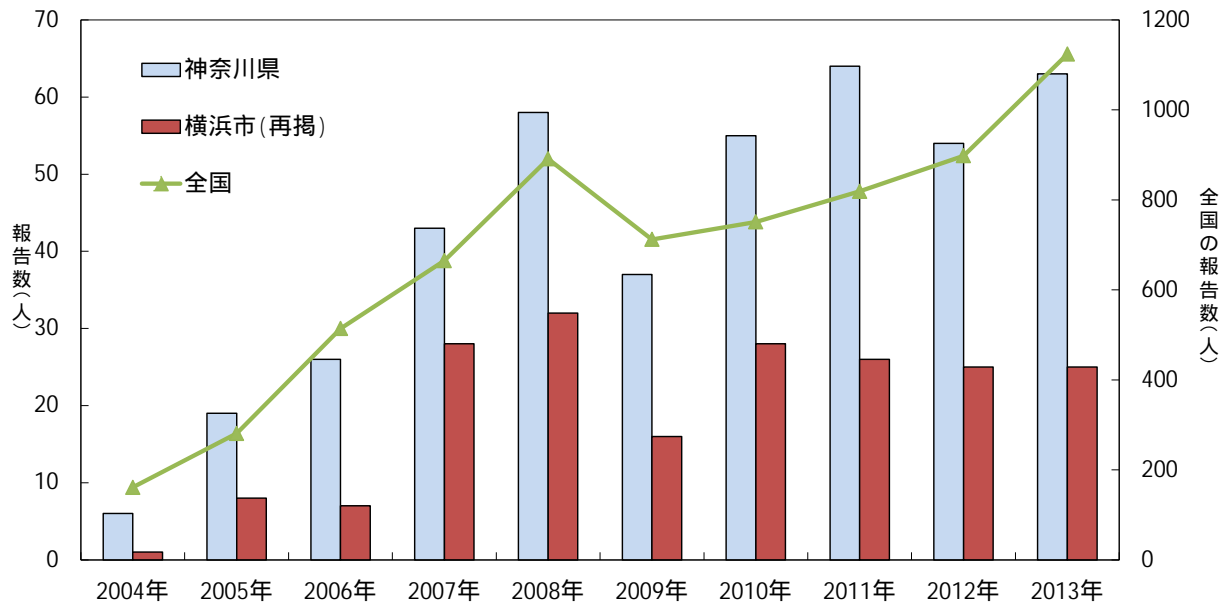
マラリア (Malaria)

30歳代男性の報告が1例あり、病型は熱帯熱マラリアでした。推定感染地域はタンザニアでした。

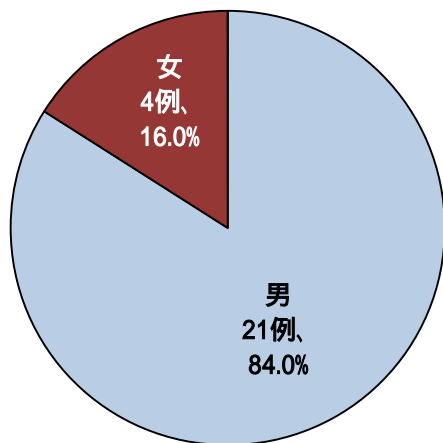
レジオネラ症 (Legionellosis)

25例の報告があり、病型は23例が肺炎型、2例が無症状病原体保有者でした。男女別では、男性が21例(84.0%)、女性が4例(16.0%)でした。年齢層別では、60歳代7例(28.0%)、70歳代および80歳代が各6例(24.0%)、30歳代と40歳代が各2例(8.0%)、50歳代および90歳代が各1例(4.0%)でした。推定感染地域は日本国内が20例(80.0%)、韓国が1例(4.0%)、不明が4例(16.0%)でした。

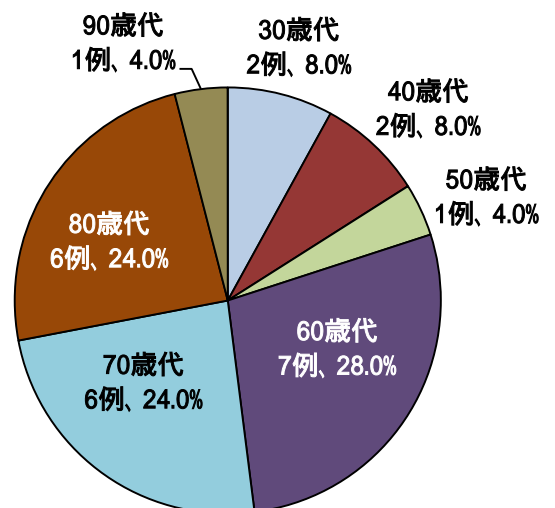
レジオネラ症報告数の年別推移



男女別報告割合 (2013年)



年齢層別報告割合 (2013年)



レプトスピラ症 (Leptospirosis)

2例の報告があり、いずれも男性でした。年齢層別では50歳代と60歳代が各1例でした。推定感染地域はいずれも日本国内でした。

5. 五類感染症 (全数把握対象)

アメーバ赤痢 (Amoebiasis)

42例の報告があり、病型は腸管アメーバ症が38例(90.5%)、腸管外アメーバ症が4例(9.5%)でした。男女別では、男性が37例(88.1%)、女性が5例(11.9%)、年齢層別では30歳代が4例(9.5%)、40歳代が9例(21.4%)、50歳代が14例(33.3%)、60歳代が7例(16.7%)、70歳代が6例(14.3%)、80歳代が2例(4.8%)でした。推定感染地域は日本国内30例(71.4%)、タイ・フィリピン・ベトナムが各1例(2.4%)、その他海外(国の特定不能)が4例

(9.5%)、不明(国内か海外かも不明)が5例(11.9%)でした。

ウイルス性肝炎 (Viral hepatitis)

10歳代の男女各1例の報告がありました。いずれも病型はB型で、推定感染地域は日本国内でした。

急性脳炎 (Acute encephalitis)

5例の報告があり、男女別では男性3例、女性2例でした。年齢層別では、10歳未満が3例、40歳代と60歳代が各1例でした。病原体は、ロタウイルスが2例、病原体不明が3例でした。

クロイツフェルトヤコブ病 (Creutzfeldt-Jakob Disease: CJD)

6例の報告があり、男女別では男性2例、女性4例でした。年齢層別では、70歳代が3例、50歳代・60歳代・90歳代が各1例でした。

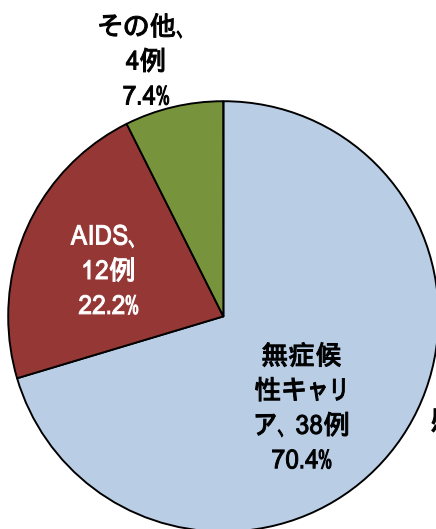
劇症型溶血性レンサ球菌感染症 (Sever invasive Streptococcal infection)

男性2例、女性1例の報告がありました。年齢層別では、60歳代が2例、40歳代が1例でした。

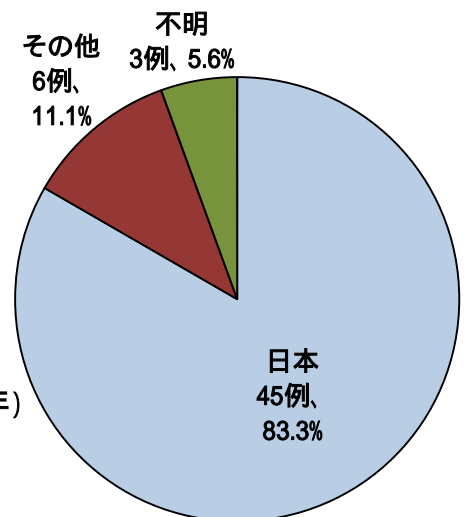
後天性免疫不全症候群 (Acquired Immunodeficiency Syndrome: AIDS)

男性54例の報告があり、病型は無症候性キャリアが38例(70.4%)、AIDSが12例(21.8%)、その他が4例(7.3%)でした。国籍は、日本が45例(83.3%)、その他が6例(11.1%)、不明が3例(5.6%)でした。年齢層別では、20歳代が16例(29.6%)、30歳代と40歳代が各12例(22.2%)、50歳代が7例(13.0%)、60歳代が4例(7.4%)、70歳代が1例(1.9%)、80歳代が2例(3.7%)でした。推定感染地域は日本国内が46例(85.2%)、インドネシアおよび海外(渡航先不明)が各1例(1.9%)、不明が6例(11.1%)でした。

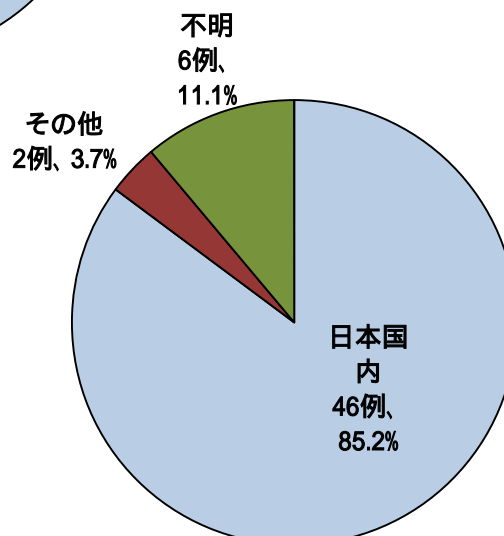
病型別報告割合(2013年)



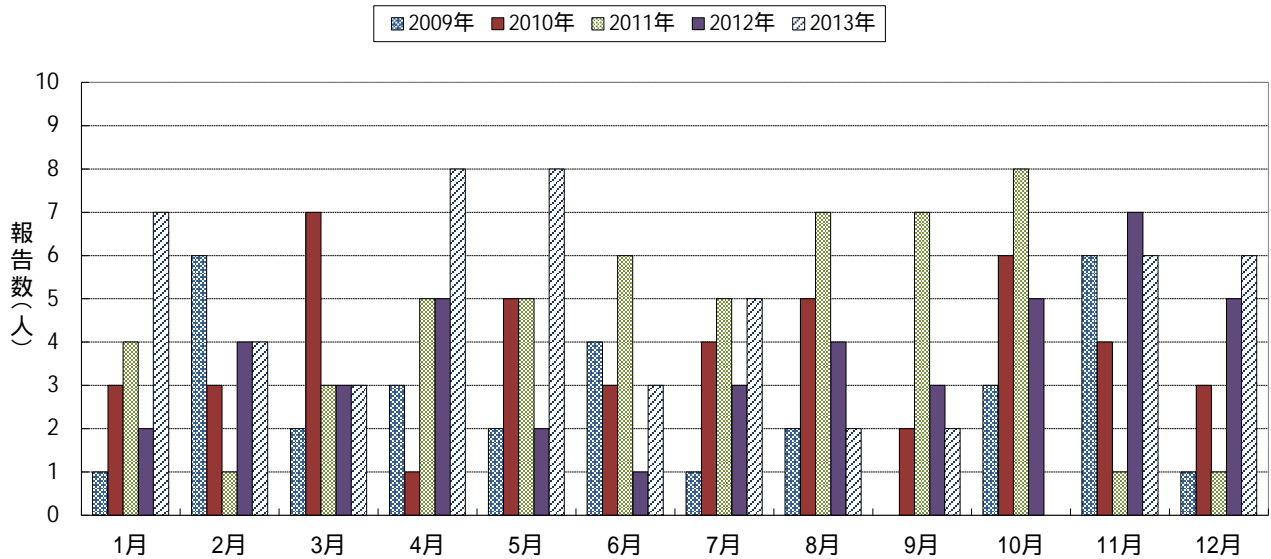
国籍別報告割合(2013年)



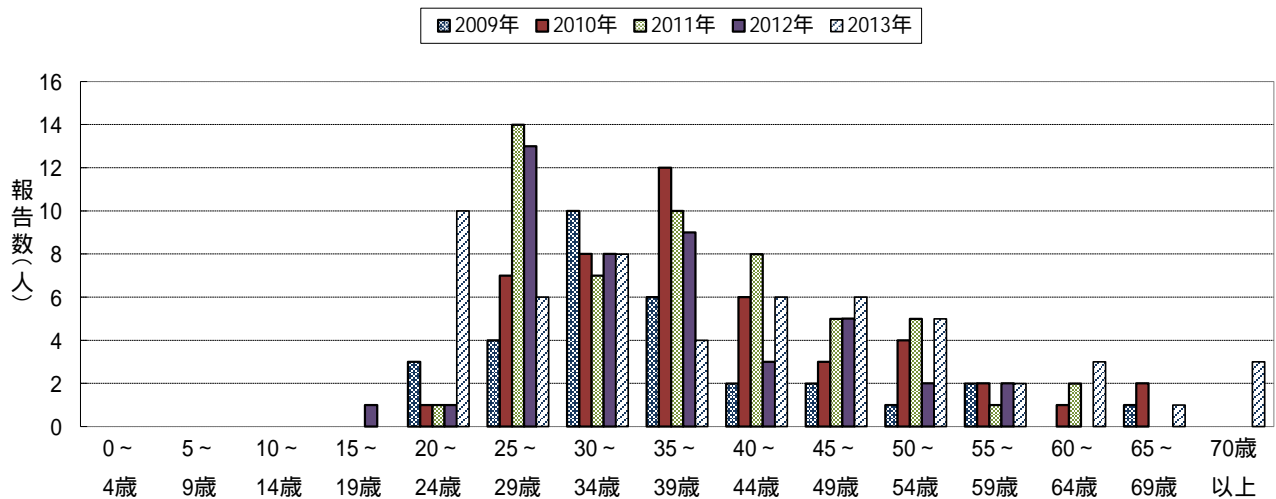
感染地域別報告割合(2013年)



過去5年間の後天性免疫不全症候群 月別報告数



過去5年間の後天性免疫不全症候群 年齢層別報告数



ジアルジア症 (Giardia disease)

20歳代の男女各1例の報告がありました。推定感染地域はインドが1例、ネパールまたは中国が1例でした。

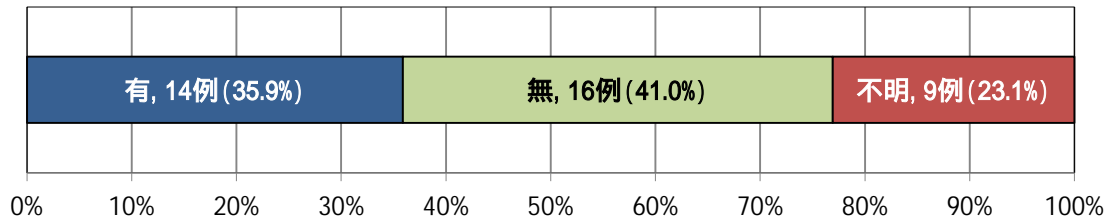
侵襲性インフルエンザ菌感染症 (Invasive Haemophilus Influenzae Infection)

4例の報告があり、男性が3例、女性が1例でした。年齢層別では、70歳代が3例、10歳未満が1例でした。推定感染地域はいずれも日本国内で、ワクチン接種歴は無3例、不明1例でした。

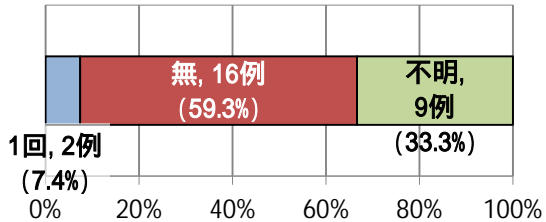
侵襲性肺炎球菌感染症 (Invasive Pneumococcal Infection)

39例の報告があり、男性が22例(56.4%)、女性が17例(43.6%)でした。年齢層別では、10歳未満が12例(30.8%)、70歳代・80歳代が各9例(23.1%)、40歳代・50歳代・60歳代・90歳代が各2例(5.1%)、30歳代が1例(2.6%)でした。推定感染地域は日本国内38例(97.4%)、不明1例(2.6%)でした。ワクチン接種歴は有14例(35.9%)、無16例(41.0%)、不明9例(23.1%)で、10歳未満の症例は全例接種有でした。

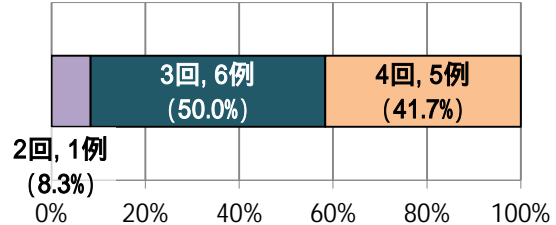
侵襲性肺炎球菌感染症39例のワクチン接種の有無



成人のワクチン接種回数内訳



小児のワクチン接種回数内訳



先天性風しん症候群 (Congenital Rubella Syndrome: CRS)

2例の女児の報告がありました。母親の風しんワクチン接種歴は、無1例、不明1例でした。

梅毒 (Syphilis)

31例の報告があり、男性が27例(87.1%)、女性が4例(12.9%)でした。年齢層別では、20歳代および40歳代が各9例(29.0%)、50歳代が6例(19.4%)、30歳代が5例(16.1%)、70歳代・80歳代が各1例(3.2%)でした。推定感染地域は全例日本国内でした。

破傷風 (Tetanus)

3例の男性の報告がありました。年齢層別では、50歳代・60歳代・70歳代が各1例でした。推定感染地域はいずれも日本国内でした。

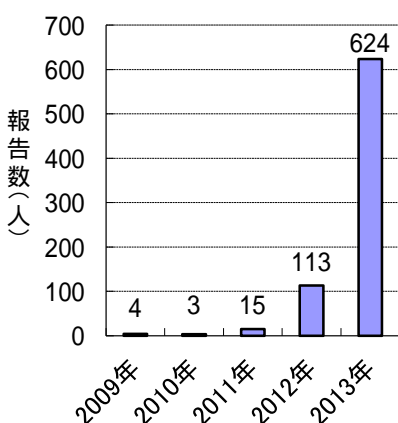
バンコマイシン耐性腸球菌感染症 (Vancomycin-Resistant Enterococcal infection: VRE)

2例の50歳代女性の報告がありました。推定感染地域はいずれも日本国内でした。

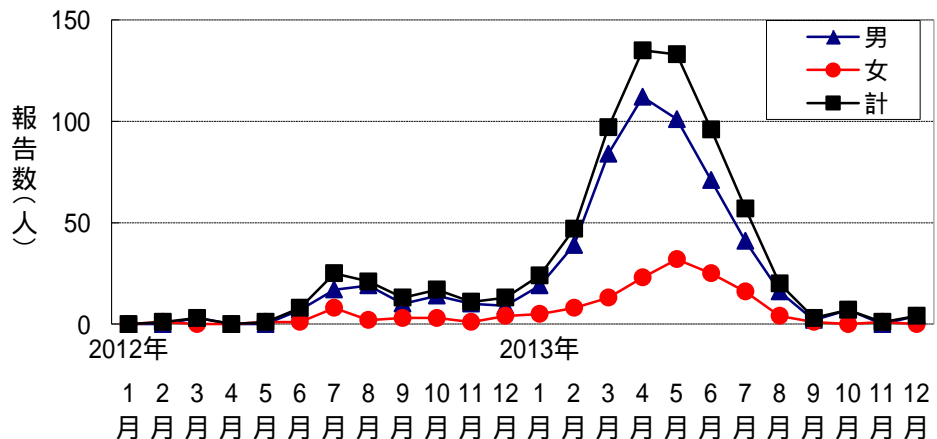
風しん (Rubella)

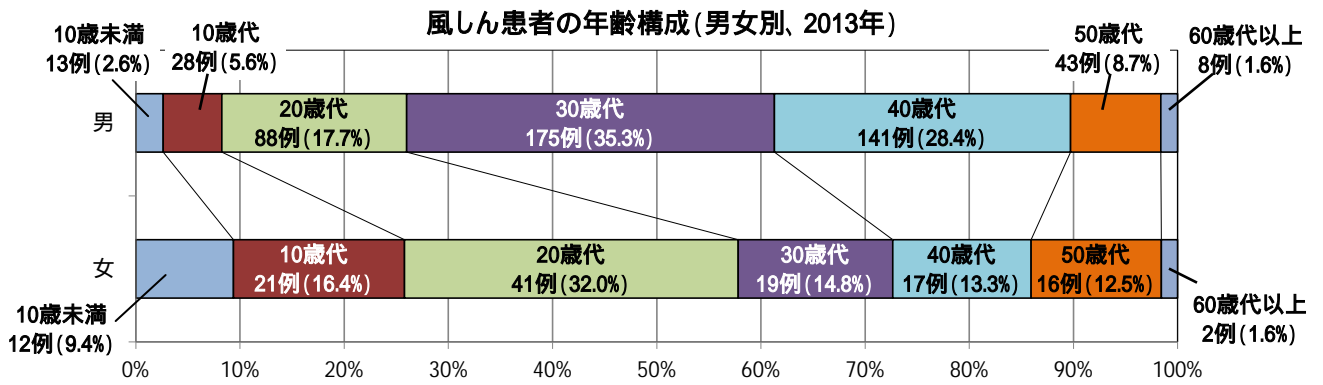
624例の報告がありました。男女別では、男性496例(79.5%)、女性128例(20.5%)でした。年齢層別では、10歳未満が25例(4.0%)、10歳代が49例(7.9%)、20歳代が129例(20.6%)、30歳代が194例(31.1%)、40歳代が158例(25.3%)、50歳代が59例(9.5%)、60歳代が10例(1.6%)で、このうち20～40歳代男性が404例(64.7%)と6割以上を占めています。

市内風しん報告数

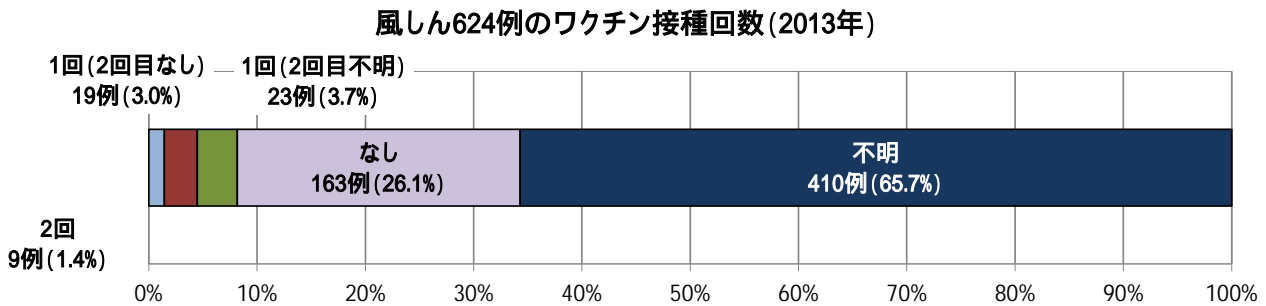


風しん報告数の月別推移(2012-2013年)



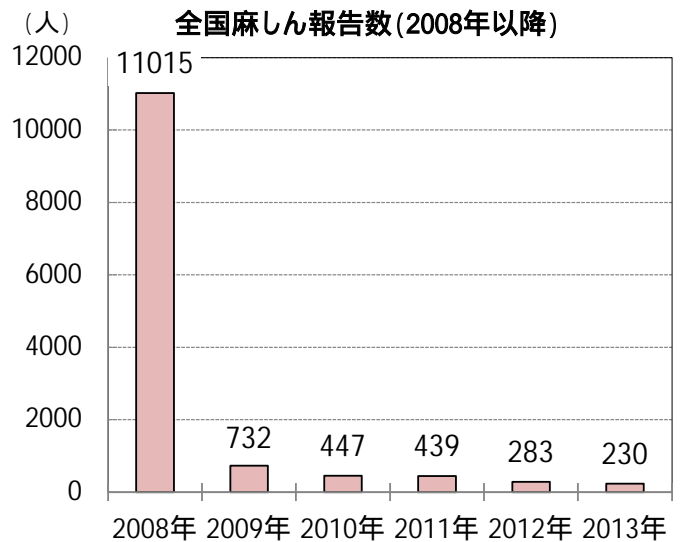
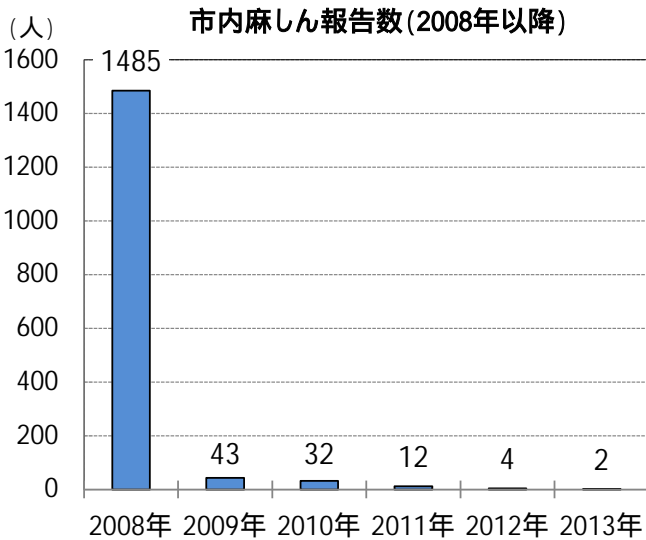


風しん含有ワクチン接種率は、1回目接種有が51例(8.2%)、接種無が163例(26.1%)、不明が410例(65.7%)でした。1回目を接種している51例中、2回目の接種は、有9例(1.4%)、無19例(3.0%)、不明23例(3.7%)でした。



麻しん (Measles)

男女各1例の報告があり、30歳代と40歳代が各1例でした。麻しん含有ワクチン接種歴は、1回有(2回目不明)が1例、不明が1例でした。



年別患者報告数(全数把握対象の感染症)

分類	疾病名	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年
一類	エボラ出血熱	-	-	-	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-	-	-	-
	痘そう	-	-	-	-	-
	南米出血熱	-	-	-	-	-
	ペスト	-	-	-	-	-
	マールブルグ病	-	-	-	-	-
	ラッサ熱	-	-	-	-	-
二類	急性灰白髄炎	-	-	-	-	-
	結核	720	722	663	611	554
	ジフテリア	-	-	-	-	-
	重症急性呼吸器症候群(SARS)	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1)	-	-	-	-	-
三類	コレラ	1	-	2	2	-
	細菌性赤痢	11	9	12	6	7
	腸管出血性大腸菌感染症	87	75	61	87	74
	腸チフス	-	3	-	3	5
	パラチフス	3	2	2	1	2
四類	E型肝炎	-	-	-	1	4
	ウエストナイル熱	-	-	-	-	-
	A型肝炎	3	9	6	8	4
	エキノコックス症	-	-	-	-	-
	黄熱	-	-	-	-	-
	オウム病	-	-	1	-	-
	オムスク出血熱	-	-	-	-	-
	回帰熱	-	-	-	-	-
	キャサヌル森林病	-	-	-	-	-
	Q熱	-	-	-	-	-
	狂犬病	-	-	-	-	-
	コクシジオイデス症	-	-	-	-	-
	サル痘	-	-	-	-	-
	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)(※2)					
	腎症候性出血熱	-	-	-	-	-
	西部ウマ脳炎	-	-	-	-	-
	ダニ媒介脳炎	-	-	-	-	-
	炭疽	-	-	-	-	-
	チクングニア熱(※1)			2	1	-
	つつが虫病	1	-	2	-	2
	デング熱	4	6	3	11	11
	東部ウマ脳炎	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)	-	-	-	-	-
	ニパウイルス感染症	-	-	-	-	-
	日本紅斑熱	-	-	-	-	-
	日本脳炎	-	-	-	-	-
	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-	-	-
	Bウイルス病	-	-	-	-	-
	鼻疽	-	-	-	-	-
	ブルセラ症	-	-	-	-	1
	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-	-	-
	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-	-	-
	発しんチフス	-	-	-	-	-
	ボツリヌス症	-	-	-	-	-
マラリア	3	3	7	7	1	
野兔病	-	-	-	-	-	
ライム病	1	-	-	-	-	
リッサウイルス感染症	-	-	-	-	-	

分類	疾病名	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年
四類	リフトバレー熱	-	-	-	-	-
	類鼻疽	-	-	-	-	-
	レジオネラ症	16	28	26	25	25
	レプトスピラ症	1	-	-	3	2
	ロッキー山紅斑熱	-	-	-	-	-
五類 (全数把握)	アメーバ赤痢	35	37	53	40	42
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	5	2	3	1	2
	急性脳炎	16	8	7	8	5
	クリプトスポリジウム症	-	-	-	-	-
	クロイツフェルト・ヤコブ病	5	3	3	3	6
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	9	3	2	3
	後天性免疫不全症候群	31	46	53	44	54
	ジアルジア症	3	6	2	3	2
	侵襲性インフルエンザ菌感染症(※3)					4
	侵襲性髄膜炎菌感染症(※4)	-	1	-	1	-
	侵襲性肺炎球菌感染症(※3)					39
	先天性風しん症候群	-	-	-	-	2
	梅毒	22	13	9	15	31
	破傷風	3	1	1	4	3
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-	-	-
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	26	9	12	4	2
風しん	4	3	15	113	624	
麻しん	43	32	12	4	2	

(- : 0件)

(※1) 2011年2月1日より追加

(※2) 2013年3月4日より追加

(※3) 2013年4月1日より追加

(※4) 2013年4月1日、髄膜炎菌性髄膜炎より変更

		鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	計
二類	結核	42	35	17	60	45	21	40	32	21	39	50	17	24	16	37	11	26	21	554
三類	細菌性赤痢			2				3			1						1			7
	腸管出血性大腸菌感染症	10	6	2	1	2	3	3	2		1	7	8	11	3	10	3	2		74
	腸チフス	1						3			1									5
	パラチフス														2					2
四類	E型肝炎					1				1					2					4
	A型肝炎			1				1		2										4
	つつが虫病							2												2
	デング熱					1		10												11
	ブルセラ症													1						1
	マラリア							1												1
	レジオネラ症	2			4	5		1			2			3		4	2	2		25
	レプトスピラ症				1		1													2
五類	アメーバ赤痢		1	22	1	1	2	1	5		4	2			1	1	1			42
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)	1														1				2
	急性脳炎					3		1	1											5
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1	1				1			2			1						6
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症						1		1					1						3
	後天性免疫不全症候群		6		7	7		27	2		3			2						54
	ジアルジア症										1				1					2
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1									1	2								4
	侵襲性肺炎球菌感染症	1			2	1	5	5	1	1	3	6				8	6			39
	先天性風しん症候群				1											1				2
	梅毒	1	1	1	8			14	1	1	2			1		1				31
	破傷風	1			1	1														3
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症						1				1									2
	風しん	61	28	38	84	33	26	47	23	13	32	22	27	53	38	50	22	9	18	624
	麻しん	1													1					2
計		122	78	84	170	100	60	160	68	39	93	89	52	97	73	110	40	39	39	1,513

2013年に報告された全数把握対象の感染症 区別内訳(男)

		鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	計
二類	結核	24	21	9	48	31	11	28	22	15	25	28	9	17	8	28	5	20	19	368
三類	細菌性赤痢			1				2									1			4
	腸管出血性大腸菌感染症	7	3		1		3	2	1		1	4	6	5	1	6				40
	腸チフス	1						3												4
	パラチフス														2					2
四類	E型肝炎					1				1					2					4
	A型肝炎									1										1
	つつが虫病							2												2
	デング熱							6												6
	ブルセラ症													1						1
	マラリア							1						1						1
	レジオネラ症	2			4	3		1			1			3		4	1	2		21
	レプトスピラ症				1		1													2
五類	アメーバ赤痢		1	19	1	1	2	1	3		4	2			1	1	1			37
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)	1																		1
	急性脳炎					2		1												3
	クロイツフェルト・ヤコブ病							1			1									2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症								1					1						2
	後天性免疫不全症候群		6		7	7		27	2		3			2						54
	ジアルジア症														1					1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1									1	1								3
	侵襲性肺炎球菌感染症	1					1	3	1		3	3				5	5			22
	先天性風しん症候群																			0
	梅毒	1	1	1	5			14	1	1	1			1		1				27
	破傷風	1			1	1														3
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症																			0
	風しん	47	22	28	74	30	20	37	16	9	25	16	24	41	30	38	18	7	14	496
	麻しん														1					1
計		86	54	58	142	76	38	129	47	27	65	54	39	71	51	83	26	29	33	1,108

		鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	計
二類	結核	18	14	8	12	14	10	12	10	6	14	22	8	7	8	9	6	6	2	186
三類	細菌性赤痢			1				1			1									3
	腸管出血性大腸菌感染症	3	3	2		2		1	1			3	2	6	2	4	3	2		34
	腸チフス										1									1
	パラチフス																			0
四類	E型肝炎																			0
	A型肝炎			1				1		1										3
	つつが虫病																			0
	デング熱					1		4												5
	ブルセラ症																			0
	マラリア																			0
	レジオネラ症					2					1						1			4
	レプトスピラ症																			0
五類	アメーバ赤痢			3					2											5
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)															1				1
	急性脳炎					1			1											2
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1	1							1			1						4
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症						1													1
	後天性免疫不全症候群																			0
	ジアルジア症										1									1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症											1								1
	侵襲性肺炎球菌感染症				2	1	4	2		1		3				3	1			17
	先天性風しん症候群				1											1				2
	梅毒				3						1									4
	破傷風																			0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症						1				1									2
	風しん	14	6	10	10	3	6	10	7	4	7	6	3	12	8	12	4	2	4	128
	麻しん	1																		1
	計	36	24	26	28	24	22	31	21	12	28	35	13	26	22	27	14	10	6	405

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
二類	結核	39	41	45	46	50	57	56	37	41	51	45	46	554
三類	細菌性赤痢	1					1	1	1		1	1	1	7
	腸管出血性大腸菌感染症	1	3	1	1	3	8	11	19	13	11	3		74
	腸チフス	1						1		1	1	1		5
	パラチフス				1	1								2
四類	E型肝炎				1		1						2	4
	A型肝炎		2							1	1			4
	つつが虫病											1	1	2
	デング熱	1	1			2	1	1	3		2			11
	ブルセラ症							1						1
	マラリア				1									1
	レジオネラ症	1	1	1		3	1	4		6	4	3	1	25
	レプトスピラ症	1							1					2
五類	アメーバ赤痢	5	6	2	3	3	5	5	1	2	3	2	5	42
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)										1		1	2
	急性脳炎	1			2		1	1						5
	クロイツフェルト・ヤコブ病			1	1				1	2			1	6
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症				1	1		1						3
	後天性免疫不全症候群	7	4	3	8	8	3	5	2	2		6	6	54
	ジアルジア症				1								1	2
	侵襲性インフルエンザ菌感染症				1				1	1		1		4
	侵襲性肺炎球菌感染症				10	9	2	1	2	1	1	6	7	39
	先天性風しん症候群											1	1	2
	梅毒	2		1	2	2	3	1	8	1	2	2	7	31
	破傷風			1		1			1					3
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			1					1					2
	風しん	24	47	97	135	133	96	57	20	3	7	1	4	624
	麻しん	2												2
計		86	105	153	214	216	179	148	97	73	86	73	83	1,513

2013年に報告された全数把握対象の感染症 月別内訳(男)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
二類	結核	30	29	29	29	32	34	39	25	29	29	32	31	368
三類	細菌性赤痢	1									1	1	1	4
	腸管出血性大腸菌感染症	1	3	1			3	6	11	9	6			40
	腸チフス	1						1		1	1			4
	パラチフス				1	1								2
四類	E型肝炎				1		1						2	4
	A型肝炎									1				1
	つつが虫病											1	1	2
	デング熱	1					1		2		2			6
	ブルセラ症							1						1
	マラリア				1									1
	レジオネラ症		1	1			1	4		6	4	3	1	21
	レプトスピラ症	1							1					2
五類	アメーバ赤痢	5	6	2	2	3	5	4	1	2	2	2	3	37
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)												1	1
	急性脳炎	1			1			1						3
	クロイツフェルト・ヤコブ病				1								1	2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					1		1						2
	後天性免疫不全症候群	7	4	3	8	8	3	5	2	2		6	6	54
	ジアルジア症				1									1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症				1				1		1			3
	侵襲性肺炎球菌感染症				5	5	2			1	1	4	4	22
	先天性風しん症候群													0
	梅毒	2		1	2	1	3	1	8	1	2	1	5	27
	破傷風			1		1			1					3
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症													0
	風しん	19	39	84	112	101	71	41	16	2	7		4	496
	麻しん	1												1
計		70	82	122	165	153	124	105	67	54	56	50	60	1,108

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
二類	結核	9	12	16	17	18	23	17	12	12	22	13	15	186
三類	細菌性赤痢						1	1	1					3
	腸管出血性大腸菌感染症				1	3	5	5	8	4	5	3		34
	腸チフス											1		1
	パラチフス													0
四類	E型肝炎													0
	A型肝炎		2								1			3
	つつが虫病													0
	デング熱		1			2		1	1					5
	ブルセラ症													0
	マラリア													0
	レジオネラ症	1					3							4
	レプトスピラ症													0
五類	アメーバ赤痢				1			1			1		2	5
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)										1			1
	急性脳炎				1		1							2
	クロイツフェルト・ヤコブ病			1					1	2				4
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症				1									1
	後天性免疫不全症候群													0
	ジアルジア症											1		1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症								1					1
	侵襲性肺炎球菌感染症				5	4		1	2			2	3	17
	先天性風しん症候群											1	1	2
	梅毒					1						1	2	4
	破傷風													0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			1					1					2
	風しん	5	8	13	23	32	25	16	4	1		1		128
	麻しん	1												1
計		16	23	31	49	63	55	43	30	19	30	23	23	405

		0~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80歳以上	計
二類	結核	2	2	0	9	12	20	18	22	35	33	17	32	43	42	54	51	162	554
三類	細菌性赤痢					3	1		1	1							1		7
	腸管出血性大腸菌感染症	5	5	8	6	10	2	5	2	4	4	4	5	2		4	5	3	74
	腸チフス					1		2	1							1			5
	パラチフス					1									1				2
四類	E型肝炎												2		1		1		4
	A型肝炎					1					1	1			1				4
	つつが虫病													1		1			2
	デング熱					1	2	2	3				1	1			1		11
	ブルセラ症									1									1
	マラリア								1										1
	レジオネラ症							1	1	1	1		1	2	5	2	6	5	25
	レプトスピラ症											1			1				2
五類	アメーバ赤痢							2	2	4	5	7	7	2	5	4	2	2	42
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)			1	1														2
	急性脳炎	2	1								1				1				5
	クロイツフェルト・ヤコブ病												1		1		3	1	6
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症										1				2				3
	後天性免疫不全症候群					10	6	8	4	6	6	5	2	3	1	1		2	54
	ジアルジア症					2													2
	侵襲性インフルエンザ菌感染症		1														2	1	4
	侵襲性肺炎球菌感染症	11	1						1	2			2		2	4	5	11	39
	先天性風しん症候群	2																	2
	梅毒					2	7	2	3	6	3	5	1				1	1	31
	破傷風												1	1			1		3
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症												2						2
	風しん	18	7	9	40	59	70	76	118	96	62	38	21	7	3				624
麻疹								1	1									2	
計		40	17	18	56	102	108	117	159	157	117	78	78	62	66	73	78	187	1,513

2013年に報告された全数把握対象の感染症 年齢層別内訳(男)

		0~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80歳以上	計
二類	結核	2	1	0	3	2	8	13	12	20	21	12	29	32	33	31	39	110	368
三類	細菌性赤痢					3											1		4
	腸管出血性大腸菌感染症	3	4	4	1	8	2	2	1	1	2	1	3			3	2	3	40
	腸チフス							2	1							1			4
	パラチフス					1									1				2
四類	E型肝炎												2		1		1		4
	A型肝炎											1							1
	つつが虫病													1		1			2
	デング熱					1	2	2						1					6
	ブルセラ症									1									1
	マラリア								1										1
	レジオネラ症								1	1	1		1	2	5	2	5	3	21
	レプトスピラ症											1			1				2
五類	アメーバ赤痢							2		2	5	7	7	1	5	4	2	2	37
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)			1															1
	急性脳炎	1	1								1								3
	クロイツフェルト・ヤコブ病																2		2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症										1				1				2
	後天性免疫不全症候群					10	6	8	4	6	6	5	2	3	1	1		2	54
	ジアルジア症					1													1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症																2	1	3
	侵襲性肺炎球菌感染症	7	1						1	1					1	3	3	5	22
	先天性風しん症候群																		0
	梅毒					2	5	2	2	6	3	4	1				1	1	27
	破傷風												1	1			1	0	3
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症																		0
	風しん	9	4	5	23	37	51	66	109	87	54	28	15	6	2				496
麻疹								1	1									1	
計		22	11	10	27	65	74	98	132	125	94	59	61	47	51	48	58	126	1,108

		0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	計
二類	結核	0	1	0	6	10	12	5	10	15	12	5	3	11	9	23	12	52	186
三類	細菌性赤痢						1		1	1									3
	腸管出血性大腸菌感染症	2	1	4	5	2		3	1	3	2	3	2	2		1	3		34
	腸チフス					1													1
	パラチフス																		0
四類	E型肝炎																		0
	A型肝炎					1					1				1				3
	つつが虫病																		0
	デング熱								3				1				1		5
	ブルセラ症																		0
	マラリア																		0
	レジオネラ症							1									1	2	4
レプトスピラ症																		0	
五類	アメーバ赤痢								2	2				1					5
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)				1														1
	急性脳炎	1														1			2
	クロイツフェルト・ヤコブ病												1		1		1	1	4
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症														1				1
	後天性免疫不全症候群																		0
	ジアルジア症					1													1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症		1																1
	侵襲性肺炎球菌感染症	4								1			2		1	1	2	6	17
	先天性風しん症候群	2																	2
	梅毒						2		1			1							4
	破傷風																		0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症													2					2
風しん	9	3	4	17	22	19	10	9	9	8	10	6	1	1				128	
麻しん										1								1	
	計	18	6	8	29	37	34	19	27	32	23	19	17	15	15	25	20	61	405